

令和7年（2025年）度行政評価シート

令和7年6月24日

評価者	市民防災部長 林 浩一
-----	-------------

○ 施策の概要

総合計画上の位置付け	分野 6-(2) 観光	施策の方針	6-(2)-①観光振興の推進
目標とするまちの姿	多様なプログラムと効果的な情報の提供により、訪れた観光客が、鎌倉の歴史や伝統などを十分に満喫できる、魅力あふれる都市になっています。 また、観光客と市民との情報共有や交流が進み、地域全体で観光振興に取り組み、地域の活性化が図られています。		
主な取組	(1)ホスピタリティの向上と観光客のモラル向上 市民・事業者のホスピタリティの向上や、ボランティアガイドの育成等とともに、観光客のモラル向上を図り、市民と観光客がともに快適に過ごせる環境づくりを推進します。 (2)観光振興による地域の活性化 観光消費や交流人口の拡大を通じた地域の活性化を図るため、インバウンドへの対応や、新たな観光資源を発掘し、歴史的遺産や自然環境とともに積極的に活用します。また、有効かつ魅力的な情報の発信等を通じた、観光需要の平準化や滞在時間の長時間化に向けた取組を推進するとともに、観光資源を生かした収入確保策や受益者負担の仕組みづくりを進めます。 (3)多様な取組主体の参画と連携 観光事業者や観光団体、生産者、市民団体などのネットワークを拡げ、主体間の連携を強化し、地域全体で観光振興を推進します。		

1. 前年度(評価対象年度)の当該施策の目標

歴史的遺産や自然環境を活用し、有効かつ魅力的な情報の発信等を行うことで、滞在時間の延長、観光消費額の拡大、地域活性化を図る。また、鎌倉市観光協会が行っている鎌倉観光公式ガイド(観光ホームページ)の運営や「鎌倉まつり」、「鎌倉薪能」、「鎌倉花火大会」などの公益事業の支援を通して、本市の観光振興を推進する。 地域の課題であるオーバーツーリズムについては、関係自治体、関係機関、関係団体と連携協議しながら対策を講じ、「住んでよかったまち、訪れてよかったまち」を目指す。

2. 投入コスト

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	47,206	285,294	378,128	56,086	131,461	
人件費	35,502	65,896	59,672	31,508	38,942	
総事業費	82,708	351,190	437,800	87,594	170,403	0

3. 施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果

重点事業	整理番号	事業名	法定受託事務	事業費(千円)	人件費(千円)	総事業費(千円)	事業評価	貢献度	最終評価
	市民-11	観光運営事業		22,964	15,797	38,761	現状維持	A	現状維持
重	市民-12	観光振興事業		40,590	18,425	59,015	現状維持	A	現状維持
	市民-13	観光振興支援事業		21,331	3,933	25,264	改善・変更	B	改善・変更
	市民-14	観光協会支援事業		46,576	787	47,363	現状維持	A	現状維持

4. 評価対象年度の主な実施内容

観光客の利便性を向上させる観光案内図、外国語版パンフレットなどを作成するとともに、市内の団体が実施するイベントの支援を行うなど地域が活性化するような取組を行った。また、「鎌倉まつり」、「鎌倉花火大会」、「鎌倉薪能」などの公益事業の実施を通して、本市の観光振興を推進している鎌倉市観光協会の支援を行った。

鎌倉観光公式ガイド(観光ホームページ)の多言語サイトの更新、防災、教育旅行ページの追加、鎌倉観光混雑マップの地点追加等を行うことで、観光客に対する情報発信を強化し、オーバーツーリズム対策としてのマナー啓発や分散観光の推進を図った。

※実施できなかった事業とその理由

5. 成果指標

成果指標①		一人当たり観光消費額(宿泊客)						出典	鎌倉市の観光事情	
初期値	令和元年8月21日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考
	23,683	目標値	24,500	25,000	25,500	26,000	26,500	27,000	円	実績値については、9月末に数値が確定する予定です。
		実績値	20,815	20,950	24,678	38,523	未定			
		達成率	85.0%	83.8%	96.8%	148.2%	—		%	
成果指標②	一人当たり観光消費額(日帰り客)						出典	鎌倉市の観光事情		
初期値	令和元年8月21日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考
	6,243	目標値	6,500	6,750	7,000	7,250	7,500	7,750	円	実績値については、9月末に数値が確定する予定です。
		実績値	5,116	6,428	7,267	7,773	未定			
		達成率	78.7%	95.2%	103.8%	107.2%	—		%	
成果指標③	観光客の平均滞在時間数						出典	鎌倉市の観光事情		
初期値	令和元年8月21日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考
	4.9	目標値	5.0	5.1	5.2	5.3	5.4	5.5	時間	実績値については、9月末に数値が確定する予定です。
		実績値	4.3	4.8	4.9	4.8	未定			
		達成率	86.0%	94.1%	94.2%	90.6%	—		%	

6. 「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

令和5年度と比較して観光客数は回復傾向にあったと考えられるが、現時点では実績値の積算には至っていない。

7. 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価

※主な実施内容と目標とするまちの姿の関係(達成状況とその理由)

「施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果」における貢献度の分析

観光案内図や外国語版パンフレット等の作成、鎌倉観光公式ガイド(観光ホームページ)の運営・コンテンツ追加等の事業によって観光客の利便性を向上させ、観光客が鎌倉の歴史、伝統を理解し満喫できるよう貢献した。

また、「鎌倉まつり」、「鎌倉花火大会」、「鎌倉薪能」などの公益事業の実施を通して本市の観光振興を推進している鎌倉市観光協会を支援することで、地域全体で観光振興に取り組む土壌を醸成し、地域活性化に貢献した。

8. 今後の方向性

訪れた観光客が鎌倉の歴史や伝統などを十分に満喫できるよう、パンフレットやホームページ等で効果的な情報提供を行うことで、魅力あふれる都市を目指していく。

「住んでよかったまち、訪れてよかったまち」を目指し、次期観光基本計画の整備やオーバーツーリズム対策に努めて、当該目標の実現を目指す。

また、鎌倉市観光協会との連携を中心に、宿泊事業者等、地域の多様な関係者を巻き込み、地域全体で観光振興に取り組み、地域の活性化が図られるよう事業を推進していく。

9. 今年度(評価年度)の目標

歴史的遺産や自然環境を活用し、有効かつ魅力的な情報の発信等を行うことで、滞在時間の延長、観光消費額の拡大、地域活性化を図る。また、鎌倉市観光協会が行っている鎌倉観光公式ガイド(観光ホームページ)をリニューアルすることで、観光客が欲しい情報を見やすく、取得しやすいサイトとするほか、マナー啓発や分散観光・宿泊型観光の強化につなげるとともに、更なる多言語化やリアルタイム情報の多言語発信を行うことで、国内外からの観光客に対する利便性を高める。

観光協会に対しては、「鎌倉まつり」、「鎌倉花火大会」、「鎌倉薪能」などの公益事業の支援を通して、本市の観光振興を推進する。

地域の課題であるオーバーツーリズムについては、関係自治体、関係機関、関係団体と連携協議しながら対策を講じ、「住んでよかったまち、訪れてよかったまち」を目指す。